Ⅳ 学校質問紙調査結果

1 各教科の指導に関する調査

(1)各教科共通の指導に関する調査

		学		đ	あてはまる	á			あてはる	まらない	
		年	R1計	増減	R2計	よく	やや	R1計	R2計	あまり	まったく
() = (国	1	89. 9	>	88.2	55. 5	32.8	10. 1	11.8	10.9	0.8
Ⅱ(1)「(国語科・ 数学科・外国語科)	語	2	90. 1	>	93. 3	58.8	34. 5	9.9	6.7	5.9	0.8
では、生徒の学習到達度を把握した上	数	1	96. 6	>	94.1	69. 7	24.4	3.4	5.9	3.4	2. 5
で、習熟の程度に応	学	2	96. 7	>	93. 3	76. 5	16.8	3. 3	6. 7	3. 4	3. 4
じた指導を実施して いる。」	外国	1	94. 1	-	95. 0	63. 0	31.9	5.9	5.0	5.0	0.0
	語	2	93. 4	-	95.0	68. 9	26. 1	6.6	5.0	5.0	0.0
	国	1	84. 9	>	88.2	55. 5	32.8	15. 1	11.8	7.6	4.2
 Ⅱ(2)「(国語科・	語	2	86. 0	→	87.4	54. 6	32.8	14. 0	12.6	10. 1	2. 5
数学科・外国語科) では、計画的に宿題	数学	1	75. 6	/	81.5	57. 1	24. 4	24. 4	18.5	12.6	5. 9
などの学習課題を出	学	2	76. 0	/	81.5	51. 3	30.3	24. 0	18.5	12.6	5. 9
している。」	外国	1	78. 2	/	84. 9	64. 7	20.2	21.8	15. 1	11.8	3. 4
	到 語	2	82.6	\rightarrow	83. 2	64. 7	18.5	17.4	16.8	13.4	3. 4
	玉	1	89. 9	/	96. 6	42. 9	53.8	10. 1	3.4	2.5	0.8
Ⅱ(3)「(国語科・	語	2	89. 3	/	95.8	38. 7	57. 1	10. 7	4.2	3.4	0.8
数学科・外国語科) では、中学校で学習	数	1	95. 0	→	97.5	64. 7	32.8	5.0	2.5	2.5	0.0
したことを把握した 上で,指導を行って	学	2	95. 9	→	97.5	65. 5	31. 9	4. 1	2.5	2.5	0.0
いる。」	外国	1	98. 3	\rightarrow	99. 2	68. 1	31. 1	1. 7	0.8	0.8	0.0
	到 語	2	96. 7	-	97. 5	67. 2	30.3	3. 3	2.5	5. 0 5. 0 7. 6 10. 1 12. 6 12. 6 11. 8 13. 4 2. 5 3. 4 2. 5 2. 5 0. 8 2. 5 11. 8 6. 7 8. 4 10. 1 7. 6 10. 9 32. 8 35. 3 25. 2	0.0
Π 1(8) 2(8) 3(8)	国	1	85. 7	→	88. 2	42. 9	45.4	14. 3	11.8	11.8	0.0
「(国語科・数学	語	2	88. 4	<i>></i>	93. 3	42. 0	51.3	11.6	6. 7	6. 7	0.0
科・外国語科)では, 思考の過程を整	数	1	84. 0	/	91.6	37.8	53.8	16.0	8.4	8.4	0.0
理させるなど,学習したことを振り返ら	学	2	86.8	→	89. 9	39. 5	50.4	13. 2	10.1	10. 1	0.0
せる指導を取り入れ	外国	1	77. 3	1	91.6	37.8	53.8	22. 7	8.4	7.6	0.8
ている。」	語語	2	77. 7	1	89. 1	36. 1	52.9	22.3	10.9	10.9	0.0
	国	1	40.3	1	61.3	31. 1	30. 3	59. 7	38. 7	32.8	5. 9
II 1(9) 2(9) 3(9)	語	2	44. 6	1	56. 3	18. 5	37.8	55.4	43.7	35.3	8.4
「(国語科・数学 科・外国語科)で		1	29. 4	1	68. 9	22. 7	46. 2	70.6	31.1	25. 2	5. 9
は、ICT機器を活 用した授業を行って	学	2	38. 0	1	64. 7	16.8	47.9	62.0	35.3	28.6	6. 7
いる。」	外国	1	55. 5	1	85. 7	37.8	47.9	44. 5	14. 3	12.6	1. 7
	国語	2	52. 1	1	78.8	34. 7	44. 1	47. 9	21.2	18.6	2. 5

		学		理	解してい	る	理解していない				
		年	R1計	増減	R2計	よく	やや	R1計	R2計	あまり	まったく
Ⅱ 1(11) 2(10) 記 3(11) 「(国語科・ 数学科・外国語科) の授業内容を,生徒	玉	1	92. 4	>	96.6	1. 7	95.0	7.6	3. 4	3. 4	0.0
	語	2	91. 7		90.8	1. 7	89. 1	8. 3	9. 2	9. 2	0.0
	数学	1	76. 5	1	80.7	0.8	79.8	23. 5	19.3	18. 5	0.8
は平均してどの程度		2	77. 7	→	79. 0	1. 7	77. 3	22. 3	21.0	20. 2	0.8
ようか。 国	フト	1	82. 4	7	89. 1	2.5	86.6	17.6	10.9	10.9	0.0
	語語	2	82.6	>	88. 2	2.5	85. 7	17.4	11.8	11.8	0.0

		学		đ	ってはまる	5		あてはまらない				
		年	R1計	増減	R2計	よく	やや	R1計	R2計	あまり	まったく	
Π 1(12) 2(11)	国	1	59. 3	1	57. 1	23. 5	33.6	40.7	42.9	31. 1	11.8	
3(12)「(国語科・	語	2	64. 2	\	54.6	19. 3	35.3	35.8	45. 4	34. 5	10. 9	
数学科・外国語科) では、理解が十分で	数	1	59. 7	1	72. 3	24. 4	47.9	40.3	27.7	21.8	5. 9	
ない生徒に,放課後等を利用した補充的	学	2	66. 1	→	68. 1	25. 2	42.9	33. 9	31.9	22. 7	9. 2	
な学習指導をしてい	外国	1	60.5	1	76. 5	24. 4	52. 1	39. 5	23. 5	18. 5	5. 0	
る。」	語	2	59. 5	1	71.4	20. 2	51.3	40.5	28.6	21.8	6. 7	
	国	1	55. 5	7	52. 1	26. 1	26. 1	44. 5	47.9	33. 6	14. 3	
Ⅱ 1(13) 2(12) 3(13)「(国語科・	語	2	58. 3	→	56. 3	31. 1	25. 2	41.7	43.7	33.6	10. 1	
数学科・外国語科) では、希望する生徒	数	1	61.3	7	57. 1	31. 9	25. 2	38. 7	42.9	22. 7	20. 2	
に、放課後等を利用	学	2	58. 7	/	66. 4	35. 3	31.1	41.3	33.6	16.0	17. 6	
した発展的な学習指 導をしている。」	外国	1	63. 9	/	72. 3	37. 0	35. 3	36. 1	27.7	16.0	11.8	
	語	2	56. 2	1	73. 9	40.3	33.6	43.8	26. 1	15. 1	10.9	
II 1(14) 2(13)	国	1	84. 9	/	91.6	41. 2	50.4	15. 1	8.4	5. 9	2. 5	
3(14)「国語科・数 学科・外国語科)で	語	2	86.8	7	92.4	39. 5	52.9	13. 2	7.6	6. 7	0.8	
は、定期考査等に知識・技能を活用する力を問う問題を出題し、その結果を分析し、	数	1	80. 7	/	89. 1	39. 5	49.6	19.3	10.9	10. 1	0.8	
	学	2	78. 5	7	87.4	37.8	49.6	21.5	12.6	10. 1	2. 5	
	外国	1	85. 7	7	92.4	48. 7	43. 7	14. 3	7.6	7.6	0.0	
ている。」	 語	2	82.6	7	91.6	48. 7	42.9	17.4	8.4	8.4	0.0	

(2) 国語の指導に関する調査

	学		đ	ってはまる	5			あてはる	まらない	
	年	R1計	増減	R2計	よく	やや	R1計	R2計	あまり	まったく
Ⅱ1(4)「国語科では, 書き手の意図や文章全 体の主題を考える学習	1	100.0	†	97. 5	67. 2	30. 3	0.0	2. 5	0.8	1. 7
活動を取り入れている。」	2	99. 2	t	97. 5	68. 1	29. 4	0.8	2. 5	2.5	0.0
Ⅱ1(5)「国語科では, 古文及び漢文を読むと きには,文語文法や句 法についての知識をも	1	81. 5	→	82. 4	59. 7	22. 7	18. 5	17. 6	15. 1	2. 5
とに,前後の関係をとらえながら読み取らせる 指 導 を 行 っ て いる。」	2	80. 2	→	80. 7	57. 1	23. 5	19.8	19. 3	13. 4	5. 9
Ⅱ1(6)「国語科では, 読んだり聞いたりした ことや,あるテーマに ついて自分の考えを述	1	90.8	7	98. 3	45. 4	52. 9	9. 2	1.7	1. 7	0.0
べたり書いたりする学 習活動を取り入れてい る。」		95. 0	→	95.8	43. 7	52. 1	5. 0	4. 2	4. 2	0.0
Ⅱ1(7)「国語科では, 様々な資料を用いて, 根拠を踏まえて論理的	1	67. 2	7	76. 5	25. 2	51.3	32.8	23. 5	18. 5	5.0
に書かせる指導を行っている。」	2	68. 6	^	73. 9	26. 1	47. 9	31. 4	26. 1	22. 7	3. 4
II 1(10)「国語科では, ディベートやディス カッションを取り入れ	1	42. 0	→	42. 0	14. 3	27. 7	58. 0	58. 0	47. 1	10.9
た授業を行っている。」	2	47. 1	\	42. 0	10. 9	31. 1	52. 9	58. 0	43. 7	14. 3

(3)数学の指導に関する調査

	学			ってはまる	 5		あてはまらない				
	年	R1計	増減	R2計	よく	99	R1計	R2計	あまり	まったく	
Ⅱ2(4)「数学科では, 定理や公式などの意味	I	89. 9	/	93. 3	38. 7	54.6	10. 1	6. 7	6. 7	0.0	
を理解させるような指導を工夫している。」	2	90. 9	†	90.8	37. 0	53.8	9. 1	9. 2	9. 2	0.0	
Ⅱ2(5)「数学科では, 生徒に自分の推論の過	L	77. 3	1	75. 6	24. 4	51.3	22. 7	24. 4	24. 4	0.0	
程を説明させる機会を 設けている。」	2	76. 9	†	76. 5	19. 3	57. 1	23. 1	23. 5	22. 7	0.8	
Ⅱ2(6)「数学科では, 生徒同士がお互いの考 え方を交流し,議論・		77. 3	1	75. 4	25. 4	50.0	22. 7	24. 6	19. 5	5. 1	
検討する場面を取り入れた指導を行っている。」		79. 3	1	77.3	24. 4	52. 9	20. 7	22. 7	17. 6	5. 0	
Ⅱ 2(7)「数学科では, 生徒に予想や試行錯誤		64. 7		65. 5	10.9	54. 6	35. 3	34. 5	34. 5	0.0	
を通して自ら課題を見い出させる指導を行っている。」		54. 5	1	66.4	12.6	53.8	45. 5	33. 6	33. 6	0.0	

(4) 外国語の指導に関する調査

	学		đ	ってはまる	5		あてはまらない				
	年	R1計	増減	R2計	よく	やや	R1計	R2計	あまり	まったく	
Ⅱ 3(4) 「外国語科では, 普段から主に英語	1	50. 4	7	61.3	5. 9	55. 5	49.6	38. 7	37.0	1. 7	
で授業を展開している。」	2	49. 6	/	58.8	5. 9	52.9	50.4	41.2	39. 5	1. 7	
Ⅱ3(5) 「外国語科では,学習した文法事項や表現を用いて日常生活にかかわる内容を理	1	84. 9	7	92. 4	38. 7	53.8	15. 1	7. 6	7. 6	0.0	
解したり表現したりする活動を取り入れている。」		83. 5	\	89. 9	40. 3	49. 6	16. 5	10. 1	10. 1	0.0	
Ⅱ 3(6) 「外国語科では,書き手の意向などを理解するために,文章の流れや構造に注意	1	81. 5	7	89. 1	47. 9	41. 2	18. 5	10. 9	10. 9	0.0	
しながら、文章全体の 展開を把握し、読む活動を取り入れている。」		82. 6	7	89. 9	48. 7	41. 2	17. 4	10. 1	10. 1	0.0	
Ⅱ 3(7) 「外国語科では, 読んだ内容について自分の考えを英語でもかたり, 自分もさるを書いたり、 意見交換したりする	1	71. 4	>	68. 1	26. 1	42. 0	28. 6	31. 9	26. 1	5. 9	
ど, 『読むこと』, 『話むこと』, 『話むこと』, 『話は と 有機的に関連付けて『書くこと』を行わせる活動を取り入れている。」	2	69. 4	7	62. 2	26. 1	36. 1	30.6	37.8	33.6	4. 2	
II 3(10) 「外国語科では, ディベートやディスカッションを取り入		18. 5	→	17. 6	3. 4	14. 3	81. 5	82. 4	63. 0	19. 3	
れた授業を行っている。」		19.8	→	19. 3	4. 2	15. 1	80. 2	80. 7	54. 6	26. 1	

2 その他の教育活動に関する調査

2 での他の教育治動に	学	<u> </u>	đ	あてはまる	<u> </u>	あてはまらない					
	年	R1計	増減	R2計	よく	やや	R1計	R2計	あまり	まったく	
I(1)「公開で研究授業	1	95.0	\	78. 2	67. 2	10.9	5.0	21.8	6.7	15. 1	
を実施している。」	2	95. 0	7	78. 2	68. 1	10. 1	5. 0	21.8	7. 6	14. 3	
I(2)「教科内で授業を 公開し、研修してい	1	84. 0	7	91.6	65. 5	26. 1	16. 0	8.4	2.5	5. 9	
る。」	2	76. 9	1	90.8	66. 4	24. 4	23. 1	9.2	4.2	5.0	
I(3)「教科等を越えて 授業を公開し、研修し	1	91.6	→	95.8	80. 7	15. 1	8.4	4.2	3.4	0.8	
ている。」	2	89. 3	\	96. 6	81. 5	15. 1	10. 7	3. 4	3. 4	0.0	
I(4)「家庭学習の状況 について調査し、学習	1	75. 6	7	80. 7	48. 7	31. 9	24. 4	19.3	11.8	7.6	
指導に生かしている。」	2	78. 5	→	80. 7	49. 6	31. 1	21. 5	19.3	11.8	7. 6	
I(5)「生徒による授業 評価を実施し,指導の	1	84. 9	7	91.6	73. 1	18. 5	15. 1	8.4	3.4	5. 0	
改善に生かしている。」	2	84. 3	/	91. 6	73. 1	18. 5	15. 7	8.4	3.4	5. 0	
I(6)「学習課題の質や 量を教科間で調整して	1	56. 3	>	53.8	11.8	42.0	43. 7	46. 2	34.5	11.8	
いる。」	2	57. 0	→	57. 1	13. 4	43. 7	43.0	42.9	31.9	10. 9	
I(7)「各教科において、課題を発見し、解決する過程を通した	1	91.6	*	89. 1	37. 0	52. 1	8. 4	10.9	10. 1	0.8	
『主体的な学び』を全教員が実践している。」	2	86. 0	>	89. 9	38. 7	51. 3	14. 0	10. 1	10. 1	0.0	
I(8)「『総合的な探究の時間』等において、課題を発見し、解決する。	1	85. 7	†	83. 9	47. 5	36. 4	14. 3	16. 1	8.5	7. 6	
る過程を通した『主体 的な学び』を全教員が 実践している。」	2	80. 2	/	89.8	51. 7	38. 1	19.8	10.2	6.8	3. 4	
I(9)「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を,全	1	97. 5	→	98. 3	55. 5	42.9	2. 5	1.7	0.8	0.8	
教職員が理解している。」	2	96. 7	1	99. 2	56. 3	42. 9	3. 3	0.8	0.8	0.0	
I(10)「重点目標(学校教育目標から定められた単年度ごとに達成		99. 2	>	95.8	56. 3	39. 5	0.8	4. 2	3. 4	0.8	
すべき具体的目標) を,全教職員が理解している。」	2	98. 3	1	96. 6	57. 1	39. 5	1. 7	3. 4	3. 4	0.0	
I(11)「重点目標(学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標)達	1	98. 3	>	95. 0	61. 3	33. 6	1. 7	5. 0	5. 0	0.0	
成のための教育活動の 計画及び実施がされて いる。」	2	96. 7	1	95.0	59. 7	35. 3	3.3	5. 0	5. 0	0.0	

	学			あてはまる	<u> </u>			あてはる	まらない	
	年	R1計	増減	R2計	よく	44	R1計	R2計	あまり	まったく
I (12) 「教育活動の成果を測るための評価指標が設定され, それに	1	81. 5	→	84. 0	43. 7	40.3	18. 5	16. 0	15. 1	0.8
基づいた成果検証を行 うために必要なデータ が収集されている。」	2	87. 6	>	83. 2	44. 5	38. 7	12. 4	16.8	16. 0	0.8
I(13) 「データを基に 教育活動の成果が検証 され,その結果が重点 目標(学校教育目標か ら定められた単年度ご	1	78. 2	→	80. 7	42. 9	37.8	21.8	19. 3	18. 5	0.8
とに達成すべき具体的目標)や評価指標の見直しに生かされている。」	2	83. 5	Ť	81. 5	43. 7	37.8	16. 5	18. 5	18. 5	0.0
I(14) 「地域等の外部の資源を含めて,教育活動に必要な人的・物	1	95. 0	→	94. 1	68. 9	25. 2	5. 0	5. 9	4. 2	1. 7
的資源等を活用している。」	2	97. 5	1	95.8	69. 7	26. 1	2. 5	4. 2	3. 4	0.8
I(15)「定期考査等に 知識・技能を活用する 力を問う問題を出題す	1	81. 5	/	88. 2	60. 5	27. 7	18. 5	11.8	9. 2	2. 5
る取組を学校全体で組織的に進めている。」	2	82. 6	7	88. 2	62. 2	26. 1	17. 4	11.8	10. 1	1. 7
I(16)「生徒の資質・ 能力の高まりを見取る ために、ポートフォリ	1	49. 6	7	58. 0	19. 3	38. 7	50. 4	42. 0	33. 6	8. 4
オ評価などの評価方法 を取り入れている。」	2	57. 9	1	58.8	21.8	37. 0	42. 1	41. 2	33. 6	7. 6
I (17) 「SHR等を利用して『朝の読書』を 実施するなど,生徒の	1	64. 7	→	67. 2	48. 7	18. 5	35. 3	32.8	16.0	16.8
読書活動を促進する取 組を実施している。」	2	64. 5	→	65. 5	47. 1	18. 5	35. 5	34. 5	19. 3	15. 1
I(18)「生徒の発達段階や実態に応じて,本	1	69. 7	7	76. 5	34. 5	42.0	30. 3	23.5	17.6	5. 9
に親しませる取組を実施している。」	2	73. 6	1	75. 6	33. 6	42.0	26. 4	24. 4	20.2	4. 2
I(19)「読書感想文や 小論文等を書いたり, 発表したりするなど,	1	71. 4	1	82. 4	42.9	39. 5	28.6	17. 6	13. 4	4. 2
本や資料を活用し自ら の考えを深め表現する 機会を設けている。」	2	80. 2	>	84. 0	47. 1	37. 0	19.8	16. 0	13. 4	2. 5
I(20)「図書館資料の 適切な廃棄・更新に努	1	85. 7	→	88. 2	58. 0	30.3	14. 3	11.8	5.9	5. 9
めている。」	2	85. 1	>	88. 2	58. 0	30. 3	14. 9	11.8	6. 7	5. 0